

情報処理演習Ⅰ

更新日：2023/03/01 13:43:36

開講年度	2023	学期	前期	科目コード	A01680	授業コード		
担当教員	金子壽一							
備考	選択必修（データサイエンス）、基礎教育科目、演習、ナンバリング：Bi12128y、Cj11203y 教職免許必修 実務経験のある教員が担当							
配当	学部/学科	大学 至誠館大学 現代社会学部 現代社会学科						
	配当時期	1年次	曜日/時限	火曜日/3・木曜日/3		単位	1	
	備考	PC室						

授業種類

授業担当教員

- 実務経験のある教員が担当している

科目に関連した実務内容

SEとして情報システムを開発してきた実務経験を基に、情報処理の基本的な方法を指導します。

授業の言語調査

- 日本語以外の言語を使用する

アクティブラーニング要素

- 協定等に基づく外部機関と連携した課題解決型学習
- ディスカッション・ディベート
- グループワーク
- プレゼンテーション
- 実習、フィールドワーク

授業概要・目的

大学の講義等でレポートを作成する場合に必要なとなるワープロソフト（WORD）の基本操作や文書作成技術の基本を身につけ、簡単なビジネス文書の作成ができるようになることを目的とする。

DPとの関連

1) 知識・技能

- (1) 社会学・社会学・社会学・社会学等現代社会を理解するために必要な知識と教養を身につけている。
- (2) 「子ども生活学」「スポーツ健康福祉」および「ビジネス文化」の3つの専攻のいずれかに関する専門知識と技術を習得している。

2) 思考力・判断力・表現力

- (1) 現代社会の課題を科学的にとらえ、論理的な思考や判断ができる。
- (2) 現代社会に起こっている様々な事象をエビデンスに基づき分析し、科学的な考察のもと、自らの意見を的確に表現、伝達する能力を身につけている。

3) 主体性・多様性・協働性

- (1) 「至誠」のこころを持ち、現代社会の課題に対して真摯に主体的に行動できる。
- (2) 多様な社会や文化を理解し、自分と他者とが相互に理解し向上できる豊かなコミュニケーション能力を持つ。
- (3) 他者を尊重し、異なった文化や背景のある人々と協働して社会や地域に貢献できる能力を持つ。

授業計画

1	ガイダンス 資料配布、保存用フォルダ作成、データ準備
2	WINDOWS、WORDの基本操作 ファイル操作、ページ設定、文字入力
3	文字入力 ひらがな・カタカナ・漢字・全角英数字・半角英数字・記号・ギリシャ文字を含む短文入力
4	文字入力練習1 約350字の文章入力
5	文字入力練習2 約350字の文章入力
6	文字編集 削除、挿入、訂正、複写、移動
7	書式設定1 文字書式の設定、解除
8	書式設定2 段落書式の設定、解除
9	作表1 表の挿入、結合、網掛け、文字配置
10	作表2 行挿入、行削除、列挿入、列削除
11	ビジネス文書の作成
12	ビジネス文書の編集、校正

13	コンピュータサービス技能評価試験ワープロ部門3級の模擬試験 実習
14	コンピュータサービス技能評価試験ワープロ部門3級の模擬試験 実習
15	コンピュータサービス技能評価試験ワープロ部門3級の模擬試験 実習

到達度評価の評価項目

1	1. 10分間で約350字の文字入力ができる。	nd
2	2. 表作成や文字編集、段落編集を含むビジネス文書が作成できる。	nd
3	3. ビジネス文書の編集、校正ができる。	nd
4	4. コンピュータサービス技能評価試験ワープロ部門3級に合格できる。	nd

教科書・参考書等

コンピュータサービス技能評価試験ワープロ部門3級テキスト&問題集（中央職業能力開発協会）

授業で使用する機器等

パソコン

予習・復習へのアドバイス

教科書で講義前に演習内容を確認すること（15分以上）。
毎回課題を完成させること（30分以上）。

履修上の注意・受講条件等

受講希望者が多い場合は抽選になるので、ガイダンス（第1回目）に出席しないと履修できない。
教科書を必ず購入すること。

成績評価の基準等

以下の観点から評価する

- 1) 授業に取り組む姿勢 (30/100)
- 2) 課題 (70/100)

フィードバックの方法

課題をチェックし、授業中に解説する。

メッセージ

欠席しないこと。

オフィスアワー

水曜3時限

前年度の授業評価アンケート結果からの改善点

課題を必ず完成させる。

情報処理演習Ⅰ【東京】

更新日：2023/02/20 10:02:30

開講年度	2023	学期	前期	科目コード	A01680	授業コード	
担当教員	薬師寺徹						
備考	選択必修（データサイエンス），基礎教育科目，演習，ナンバリング：Bi12128y、Cj11203y						
配当	学部/学科	大学 至誠館大学 現代社会学部 現代社会学科					
	配当時期	1年次	曜日/時限	木曜日/2		単位	1
	備考	601教室					

授業種類

授業担当教員

 実務経験のある教員が担当している

科目に関連した実務内容

授業の言語調査

 日本語以外の言語を使用する

アクティブラーニング要素

- 協定等に基づく外部機関と連携した課題解決型学習
- ディスカッション・ディベート
- グループワーク
- プレゼンテーション
- 実習、フィールドワーク

授業概要・目的

この授業では、大学での学習に必要なPCやスマートフォン等のソフトウェアの利用方法を学ぶ。それに合わせて、情報リテラシーについて学習する。

In this class, students will learn how to use PCs, smart phones, and other software necessary for university study. In addition, students will learn about information literacy.

D P との関連

1) 知識・技能

- (1) 社会学・社会学・社会学・社会学等現代社会を理解するために必要な知識と教養を身につけている。
- (2) 「子ども生活学」「スポーツ健康福祉」および「ビジネス文化」の3つの専攻のいずれかに関する専門知識と技術を習得している。

2) 思考力・判断力・表現力

- (1) 現代社会の課題を科学的にとらえ、論理的な思考や判断ができる。
- (2) 現代社会に起こっている様々な事象をエビデンスに基づき分析し、科学的な考察のもと、自らの意見を的確に表現、伝達する能力を身につけている。

3) 主体性・多様性・協働性

- (1) 「至誠」のこころを持ち、現代社会の課題に対して真摯に主体的に行動できる。
- (2) 多様な社会や文化を理解し、自分と他者とが相互に理解し向上できる豊かなコミュニケーション能力を持つ。
- (3) 他者を尊重し、異なった文化や背景のある人々と協働して社会や地域に貢献できる能力を持つ。

授業計画

1	ガイダンス guidance
2	実習 Practice 学内ICTツールや必要なソフトウェア利用方法を学ぶ Learn how to use campus ICT tools and software for learning
3	講義 lecture 情報倫理について学ぶ Learn information ethics mainly on the Internet.
4	実習 PC・スマートフォン使い方を学ぶ Learn how to use PCs and smartphones
5	実習 Word Excel等の基礎的な利用方法を学ぶ Learn basic usage of Word, Excel, etc.
6	テスト Exam

到達度評価の評価項目

1	課題提出を毎回要求する	nd
---	-------------	----

教科書・参考書等

適宜配布する

Teaching materials will be distributed as needed.

授業で使用する機器等

PCやスマートフォン、タブレット

PC, Smartphone, Tablet

予習・復習へのアドバイス

可能な限りPCを購入し予習復習を行うこと

If possible, purchase a PC and prepare and review.

履修上の注意・受講条件等

1人1台のPCを利用するため、受講者の制限を行うことがある。
ラップトップPCを所持している場合は、教室の環境を見て参加を許可する事がある

The number of participants may be limited to use one PC per person.
If you have a laptop PC, you will be allowed to participate based on the classroom environment.

成績評価の基準等

課題の提出 60%
理解度テスト 40%

Quiz 60%
Final exam 40%

フィードバックの方法

テスト後に合否が確認できるソフトウェアを使用する。

Use software that allows you to check pass/fail after the test.

メッセージ

nd

オフィスアワー

水,木,金曜日12:00~12:45, 水,金曜日14:25~15:55
上記以外でも、Mellyでの予約があれば、必要に応じて質問を受け付ける時間を設けます。

Wed. Thurs. Fri. 12:00 - 12:45
Wed. Fri. 14:25 - 15:55

前年度の授業評価アンケート結果からの改善点

nd